

# 防災ガイドブック

災害に備えよう!

## 〈地域防災推進のための3原則〉

それぞれが  
役割を分担し、  
相互に補完

### 自助

各個人・家庭での  
日ごろからの備え

- 建物の耐震化
- 家具転倒防止
- 3日分、できれば1週間以上の食料・飲料水の備蓄
- 消火器備え・初期消火
- 家庭内の連絡体制の確認など

自分たちの安全安心は、  
自分たちで守る「自助」を、  
佐倉市では市民の皆さんに  
お願いしています。

### 共助

隣近所の知人・友人・  
自主防災組織など  
による“絆”づくり

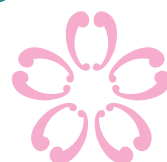
- 地域防災訓練参加
- 避難所の自主運営
- 要配慮者の安否確認
- 地域の防災ウォッチング
- 災害ボランティア協力など

### 公助

公的機関における  
防災体制整備

- 地域防災計画の策定
- 避難所・備蓄品などの整備
- 防災トイレなどの整備・ライフラインの確保
- 自助・共助への支援・助成
- 要配慮者対策のコーディネート
- 市民啓発講演・防災訓練など

佐 倉 市



# はじめに

## 防災対策は日頃の備えから！

地震や風水害などの自然災害は、私たち人間の力では食い止めることはできませんが、災害による被害は、日頃の備えによって減らすことができます。地方公共団体などによる防災の取り組み(公助)はもちろんのこと、自分のことは自らで守る(自助)や地域の人たちで助け合うこと(共助)こそ、災害による被害を少なくするためには不可欠な取り組みといえます。

いざというときに備えて、非常持出品の準備や家屋の耐震改修、家具の固定など、まずは身のまわりの安全対策から始めましょう。また、大きな災害が発生した場合、地方公共団体などの防災機関による活動には限界があります。こうした場合には、何よりも地域の人たちの協力が必要です。地域の人たちで協力して、災害時にすばやく行動できる体制をつくりましょう。

## も く じ

### 地震編

|                |    |
|----------------|----|
| 佐倉市の地震対策①      | P2 |
| 佐倉市の地震対策②      | P3 |
| 地震が起きたらどうする    | P4 |
| 地震発生!そんなときどうする | P5 |
| 屋内編／屋外編        |    |
| 地震に備える① 家具の配置  | P7 |
| 地震に備える② 家具の固定  | P8 |

### 風水害編

|            |     |
|------------|-----|
| 佐倉市の風水害対策  | P9  |
| 防災気象情報に注意① | P10 |
| 防災気象情報に注意② | P11 |
| 防災気象情報に注意③ | P12 |
| 防災気象情報に注意④ | P13 |
| 風水害に備える    | P14 |
| 災害時の避難行動   | P15 |
| 感染症対策      | P17 |

### 放射能災害編

|             |     |
|-------------|-----|
| 放射能・放射線について | P18 |
|-------------|-----|

### 地域防災編

|              |     |
|--------------|-----|
| 佐倉市の自主防災組織支援 | P19 |
| 自主防災活動に参加しよう | P20 |

### 日頃の備え編

|                  |     |
|------------------|-----|
| 災害時の連絡方法の確認／備蓄品  | P21 |
| 非常持出品・備蓄品チェックリスト | P22 |

### 防災地図

|                  |     |
|------------------|-----|
| 佐倉市防災ハザードマップ(北部) | P23 |
| 佐倉市防災ハザードマップ(南部) | P25 |
| ゆれやすさマップ         | P27 |
| 液状化危険度予測マップ～     |     |
| 東京湾北部地震が発生した場合   | P28 |

### 防災情報

|               |     |
|---------------|-----|
| 佐倉市の防災情報の広報手段 | P29 |
|---------------|-----|

|                  |     |
|------------------|-----|
| 佐倉市メール配信サービスについて | 裏表紙 |
|------------------|-----|

## 地震編

# 佐倉市の地震対策①

市では、「佐倉市地域防災計画」を策定し、大規模地震などに備えて主に次の防災対策の充実に努めています。

## 1 災害対策本部の設置

佐倉市内において、震度が5強以上になると、市長を本部長とする災害対策本部を設置します。また、震度5弱以上の地震が発生した場合には、事前に決められた職員が市役所及び避難所等に参集します。

## 3 避難場所等の整備

小中学校、高校等39か所を指定緊急避難場所・指定避難所として整備しています。市民の皆さんは、避難をする必要がある場合、**発災時に一番安全な避難先(知人等宅、ホテル等を含む)へ避難してください。**

また、避難する際は、できるだけ隣近所の人たちと一緒に避難してください。

## 2 情報の収集・情報の提供

被害等の情報収集については、自治会・町内会、自主防災組織をはじめ、警察・消防や災害時応援協定締結団体等の関係機関などからの情報を市災害対策本部で集約します。

また、情報提供については、防災行政無線をはじめ、市の広報車やメール配信サービス、防災X(旧ツイッター)、ホームページ、ケーブルテレビ296などを利用し情報を提供します。

## 4 防災備蓄倉庫及び備蓄品の整備

指定緊急避難場所・指定避難所には防災備蓄倉庫を設置して、非常食(アルファ米などの食料)のほか、毛布、簡易トイレ、多目的簡易ベッド、パーテーションなどを備えています。



## 防災備蓄倉庫 備蓄資機材数(1倉庫あたり)

| No. | 備蓄品名            | 数量      |
|-----|-----------------|---------|
| 1   | アルファ米           | 1,350 食 |
| 2   | クラッカー           | 490 パック |
| 3   | 真空パック毛布         | 600 枚   |
| 4   | トイレットペーパー       | 200 個   |
| 5   | 給水袋             | 200 枚   |
| 6   | バケツ             | 200 個   |
| 7   | ブルーシート          | 50 枚    |
| 8   | コンロセット          | 25 個    |
| 9   | スコップ            | 10 本    |
| 10  | 簡易トイレ(ブース)      | 5 個     |
| 11  | 〃(ボックストイレ)      | 20 個    |
| 12  | 〃(非常用排便袋)       | 2400 枚  |
| 13  | 〃(簡易便座)         | 6 個     |
| 14  | 安全キャンドル         | 40 個    |
| 15  | 懐中電灯            | 10 個    |
| 16  | 乾電池(懐中電灯、トラメガ用) | 100 本   |

| No. | 備蓄品名                              | 数量    |
|-----|-----------------------------------|-------|
| 17  | 担架                                | 10 本  |
| 18  | 救急箱                               | 4 箱   |
| 19  | トランジスターメガホン                       | 10 本  |
| 20  | 浄水機                               | 1 台   |
| 21  | 発電機                               | 1 台   |
| 22  | 投光機(コードリール込み)                     | 1 セット |
| 23  | リヤカー                              | 1 台   |
| 24  | ヘルメット                             | 5 個   |
| 25  | 簡易ラジオ                             | 1 台   |
| 26  | 軍手                                | 60 組  |
| 27  | 身障者用トイレ(中学校のみ)                    | 1 台   |
| 28  | ヤカン(4ℓ)                           | 4 個   |
| 29  | クリアケース(フロアマップ・筆談用具・筆記用具・感染症対策用品等) | 3 箱   |
| 30  | パーテーション                           | 10 張  |
| 31  | 多目的簡易ベッド                          | 20 台  |



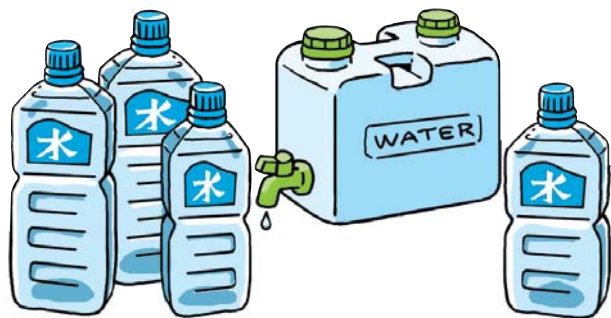
# 佐倉市の地震対策②

## 5 飲料水の確保

非常時の対策として、佐倉市上下水道部では、市内の浄水場や給水車、給水パックによる応急給水活動を行います。また、市内の各小中高校などに設置された防災井戸を順次開設します。

このほか、避難所の飲料水の確保として災害時の応援協定を締結している団体からの飲料水の提供もごさいますが、市全体への十分な応急給水活動を行うことが困難となることが予想されます。各家庭で最低3日分、できれば1週間分の飲料水の備蓄をお願いします。

※1人1日3ℓを目安としてください。



## 6 帰宅困難者対策

千葉県北西部直下地震が発生した場合、都内や県内などにおいて、最大約147万人の千葉県民が、職場や学校などから自宅に帰るのが困難となる「帰宅困難者」となってしまうと予測されています。

帰宅困難者になったら、不用意に動かず、安全な場所に留まることが基本です。一般に自宅までの距離が20kmを超えると徒歩帰宅は難しくなります。電車などの交通機関が復旧するまで、勤務先や学校など安全な場所で待機しましょう。

家族や自宅の状況が分らないと、不安が募り、急いで帰りたいくなります。ところが、災害が起ると、電話はつながりにくくなります。このため、家族の間で無事が確認できるよう、電話をかける以外の複数の安否確認手段をあらかじめ決めておきましょう。

●安否確認方法(21ページ参照)

## 7 耐震化の促進

阪神・淡路大震災では、死者の約9割が建物の倒壊などによる圧迫死や窒息死によるものでした。そのため、地震に対する建築物の安全性を高めていくことの重要性が改めて認識されました。

市では、住宅の耐震診断及び改修に対して次のような助成を行っています。

- 木造建築物耐震診断補助事業
- 木造住宅補強改修工事補助事業
- 耐震補強リフォーム補助事業
- 耐震シェルター設置リフォーム補助事業
- 分譲マンション耐震診断補助事業
- 危険コンクリートブロック塀等の除却及び緑化推進補助事業

※各補助事業の対象となる建物(建物の構造部分)については、建築年月日や増築年月日、そのほか基準などが細かく決められています。補助金額についても、各事業で異なりますので、詳細はお問い合わせください。

【問い合わせ先】建築指導課 ☎484-6169



新潟県中越地震によって倒壊した家屋

## 8 市民防災訓練の実施

防災関係機関・団体と佐倉市の連携・強化を図るための市民防災訓練を、佐倉市内指定避難所で実施します(会場は毎年変更します)。



## 地震編

# 地震が起きたらどうする

大きな地震が発生したら、冷静に対応するのは難しいもの。しかし、一瞬の判断が生死を分けることもあります。地震が起きても「あわてず、落ち着いて」行動するために、以下の行動パターンを覚えておきましょう。



## 地震発生

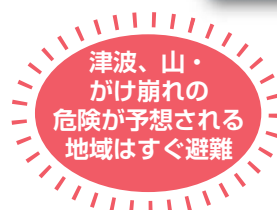
### 1~2分

- 落ち着いて、自分の身を守る  
机やテーブルがあれば、その下へもぐる。家具などの転倒・落下の少ないスペースに逃げる。
- 余裕があれば火の始末  
コンロの火を消し、ガスの元栓を閉める。



### 3分

- 火元を確認、出火していたら初期消火
- 家族の安全を確認



津波、山・がけ崩れの危険が予想される地域はすぐ避難

### 5分

- 靴をはきガラスの破片などから足を守る
- 非常持出品を用意する
- ガス漏れ・漏電に注意



情報

### 5~10分

- 隣近所の安全を確認  
一人暮らし高齢者など要配慮者がいる世帯には積極的に声をかけて安否を確認する。火が出ていたら大声で知らせ、協力して消火をする。
- 余震に注意
- ラジオなどで情報を確認

- 子どもを迎えに  
保育所(園)・幼稚園や小・中学校に子どもを迎えに行く。自宅を離れるときには、行き先を書いたメモを家族で決めた場所に隠す(空き巣対策)。

- 出火防止対策  
ガスの元栓を閉め、電気ブレーカーを切って避難する(通電火災対策)。

- 消火・救出活動  
隣近所で協力して消火や救出を。あわせて消防署等へ通報する。



- 自主防災組織等を中心に行動を
- 3密(密閉・密集・密接)を避ける
- 衛生管理に注意を払う
- 集団生活のルールを守る
- 助け合いの心を

### 10分~数時間

### ~3日くらい

## 避難生活では

- 生活必需品は備蓄でまかなう  
災害発生から3日間、被災地外からの応援は期待しない。
- 災害情報、被害情報の収集  
市の広報に注意する。
- 壊れた家には入らない





## 屋内編

## 集合住宅／エレベーター

- ドアや窓を開けて避難口を確保する。
- 避難にエレベーターは絶対使わない。炎と煙に巻き込まれないように階段を使って避難する。



## デパート・スーパー

- カバンなどで頭を保護し、ショーウィンドーや商品などから離れる。柱や壁ぎわに身を寄せ、係員の指示を聞き、落ちついた行動を。



## 家の中

- 揺れを感じたらテーブルなどの下に隠れ、身を守る（余裕がなければ、手近の座布団などで頭を保護する）。



- 揺れがおさまったら、すみやかに火の始末をしましょう（コンセントやガスの元栓の処置も忘れずに）。



- 乳幼児や病人、お年寄りなど要配慮者の安全確保を。
- 裸足で歩き回らない（ガラスの破片などでケガをする）。

## 劇場・ホール

- カバンなどで頭を保護し、座席の間に身を隠し、係員の指示を聞く。あわてず冷静な行動を。



## 屋外編

## 車を運転中

- 道路の左側に止め、カーラジオなどで情報を収集する。
- 車を置いて避難する場合は、できるだけ道路外の場所に移動する。
- やむを得ず道路上に車を置いて避難するときは、キーはつけたまま、ドアロックもしない。車検証などの貴重品を忘れずに持ち出し、徒歩で避難を。



## 海岸付近

- 高台へ避難し津波情報をよく聞く。注意報・警報が解除されるまでは海岸に近づかない。



## 路上

- その場に立ち止まらず、窓ガラス、看板などの落下物からカバンなどで頭を保護して、空き地や公園などに避難する。



- ブロック塀や自動販売機などには近づかない。
- 倒れそうな電柱や垂れ下がった電線に注意する。



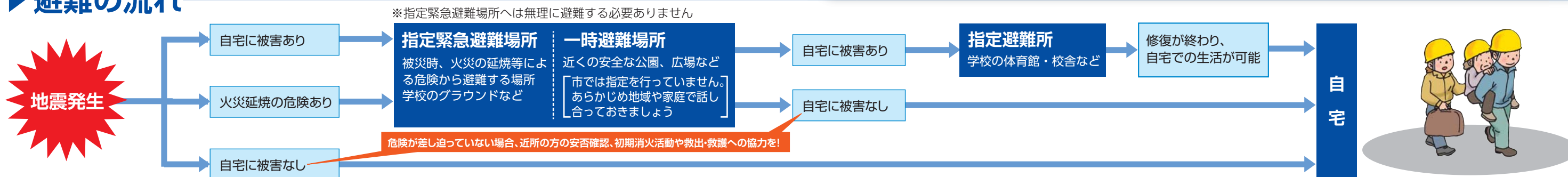
- 近くに空き地などのないときは、周囲の状況を冷静に判断して、建物から離れた安全性の高い場所へ移動する。

## 電車などの車内

- つり革や手すりに両手でしっかりつかまる。
- 途中で止まっても、非常コックを開けて勝手に車外へ出たり、窓から飛び降りたりしない。
- 乗務員の指示に従って落ちついた行動を。



## 避難の流れ



## 避難するときは

## 避難の心得10カ条

- 1 避難する前に、もう一度火元を確かめ、ブレーカーを切る。※通電火災を防ぐため。
- 2 各自が防災カードを身につける。
- 3 ヘルメットや防災ずきんで頭を保護。
- 4 荷物は最小限の物に。
- 5 外出中の家族には連絡メモを。
- 6 避難は徒歩で。車やオートバイは厳禁。
- 7 お年寄りや子供の手はしっかり握って。
- 8 近所の人たちと集団で、まず決められた集合場所に。
- 9 避難場所等へ移動するとき、狭い道、塀ぎわ、川べりなどは避ける。
- 10 避難は最寄りの避難場所等へ。



## 避難するときの服装

- お年寄りや子供には「防災カード」を
- ヘルメットや防災ずきんで頭を保護
- 化繊より木綿製品を着用
- 軍手を着用
- 靴は底の厚い、履き慣れたもの
- 長袖、長ズボンで



## 避難するときのルール

避難するときは混乱防止のため決められたルールと秩序を守り、お互いに協力し合うことが大切です。とくに乳幼児、高齢者、病人、身体の不自由な人を安全に避難させるために日頃から十分な対策を立てておきましょう。

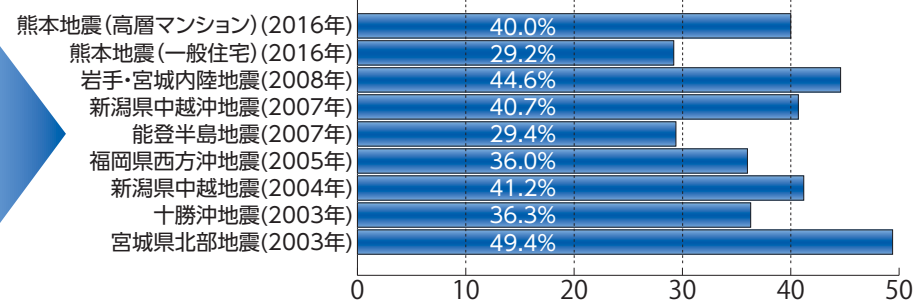
また、災害時に車で避難すると、避難場所等やその周辺が車で混雑し、かえって避難が遅れます。救護活動もできなくなってしまいますので、自分の都合だけを考えた車での避難は絶対にやめましょう。



## 地震に備える①

東京消防庁の調査によると、近年発生した地震でけがをした人のうち、家具の転倒・落下が原因だった割合は3～5割を占めています。家具の転倒・落下は、避難経路をふさいでいざというときの避難が遅れることにもつながります。大型の家具をしっかり固定したり、家具の配置を工夫したりして安全安心なわが家を作りましょう。

近年の地震で  
けがをした人のうち、  
家具の転倒・落下が  
原因だった人の割合  
(東京消防庁資料より)



## 家具の配置

## 家具の配置は安全第一で

## 安全な部屋を作る

寝室や子ども部屋にはできるだけ家具を置かない。置く場合は固定する。固定が難しい場合は下のヒントを参考に配置を工夫する。



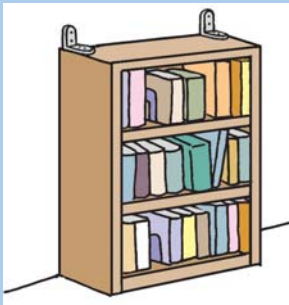
## 避難路を確保する

玄関などの出入り口につながる通路には倒れやすい家具や落下しそうな物を置かない。



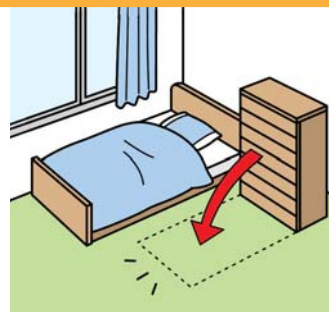
## 収納を工夫する

高い場所に物を置かない。軽い物を上に、重い物を下に置いて重心を下げる。本棚はすき間なく本を並べるなどして、すき間を作らない。



## ガラスにフィルムを貼る

室内のガラスに飛散防止フィルムを貼る。食器棚や額縁のガラスも忘れずに。

寝室や  
出入り口近くで  
家具の固定が  
できない場合

●転倒方向が就寝位置と重ならないように置く。



●寝ている人の上に直接倒れてこないように机などを置く。



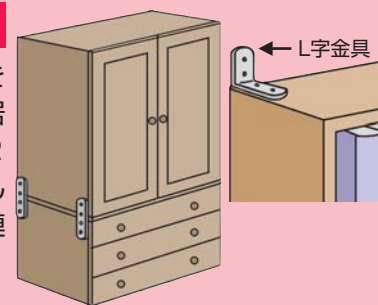
●倒れても出入り口をふさがないように位置と向きを工夫する。

## 地震に備える②

## 家具の固定

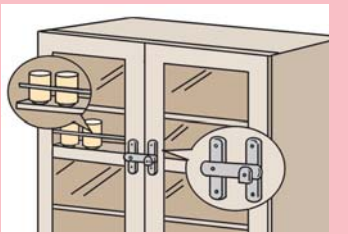
## たんす・本棚

L字金具などを使って柱や壁、鴨居に固定する。上下2段になっているたんすは金具で上下を連結する。



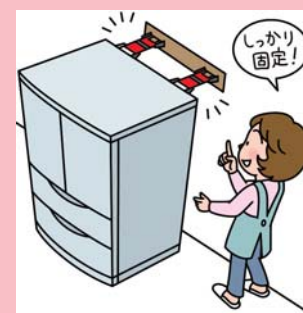
## 食器棚

扉に開放防止のための金具を取り付ける。中の食器が飛び出さないように、棚板に滑り止めシートを敷くか、食器の手前に飛び出し防止枠を設ける。



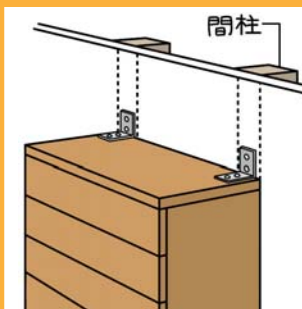
## 冷蔵庫

背部の取っ手にベルトをかけて柱などに固定する。製品専用のベルトなどが用意されている場合も多い。取扱説明書をよく読んで活用する。



## テレビ

製品付属のベルトでテレビ台に固定するか、金具とひもで柱などに固定する。さらに耐震粘着マットを敷くと、揺れへの抵抗力が高まる。

転倒防止器具の  
利用の注意点

●十分な強度を得るため、金具は間柱など壁の下地材に取り付ける。



●間柱と金具の位置が合わない場合に補助板で調整した例。



●壁にネジ留めできない場合、突っ張り棒タイプの転倒防止器具を設置する。天井との間に補助板を挟み、天井に面で力が加わるようにする。

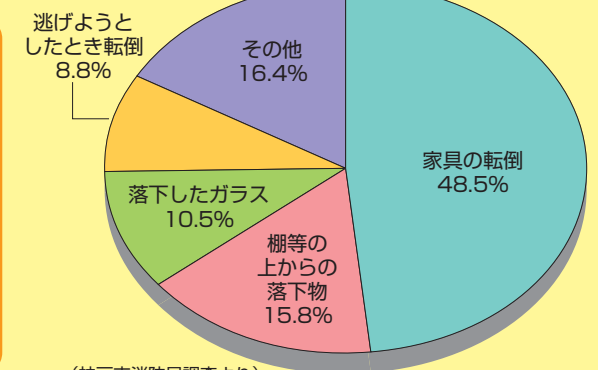
## 家具が転倒するとどうなるの？

建物が無事でも家具が転倒すると、下敷きになってけがをしたり、室内に散乱することで逃げ遅れてしまう場合があります。

けがを未然に防ぎ、安全な逃げ道確保するためにも、家具の転倒・落下防止対策を講じましょう。



## ●阪神・淡路大震災でけがをした人の原因



(神戸市消防局調査より)



# 佐倉市の風水害対策

近年では、全国各地で大雨、集中豪雨、竜巻などで大きな被害が発生しています。風水害は、事前の準備で被害を最小限に抑えることができます。市民の皆さん一人ひとりが正しい知識を持ち、普段の備えと災害時に冷静に行動できる力を身につけておくことが大切です。

## 1 総合気象情報による気象予測

市では、24時間体制で佐倉市及び周辺区域の気象情報と降雨予想などを常に入手できる体制を整え、災害の発生が予測される場合の事前対策や、災害が発生した場合の応急対策に活用しています。

## 2 土のうの提供

台風の襲来などにより、宅地・家屋などに浸水が予想される場合には、前もって土のうを積んでおくことが大切です。市では、どなたでも自由に土のうを取り出せる「土のうステーション」を設置しました。浸水や冠水に備え、各自でお持ちください。  
※事業者のかたの利用はご遠慮ください

【場所】高崎川南公園(表町2-4)  
佐倉市役所 防災倉庫前(海隣寺町97)

## 3 水害で生じた道路冠水への対応

大雨により、河川周辺の道路で道路冠水が予想される場合には、雨水排水ポンプを使って水を強制的に河川に排水します。



## 4 水防訓練の実施

防災関係機関、住民等の参加を得て、水防活動の迅速かつ的確な実施を図るための訓練を実施します。

### 風水害問い合わせ先

|                        |                                                         |                    |           |
|------------------------|---------------------------------------------------------|--------------------|-----------|
| 佐倉市役所(代表)              | ☎484-1111                                               | 佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部 | ☎481-0119 |
| 危機管理課(防災全般)            | ☎484-6131                                               | 佐倉消防署              | ☎481-1135 |
| 道路維持課(道路冠水等)           | ☎484-6130                                               | 臼井出張所              | ☎488-0119 |
| 治水課<br>(河川の増水・かけ崩れ等)   | ☎484-4261                                               | 神門出張所              | ☎498-2200 |
| 上下水道部<br>(下水道被害等)      | ☎485-1191                                               | 角来出張所              | ☎485-0119 |
| 東京電力パワーグリッド(株)<br>(停電) | ☎0120-995-007<br>※フリーダイヤルをお使いになれない場合は、<br>☎03-6375-9803 | 志津消防署              | ☎487-0119 |
|                        |                                                         | 志津南出張所             | ☎489-0119 |

# 防災気象情報に注意①

## 大雨 次々と発表される防災気象情報

大雨による災害の恐れがある場合、気象庁はさまざまな防災気象情報を発表します。市はこうした情報を参考に避難に関する情報を発令します。防災気象情報が出されるタイミングやその意味するところを理解しておき、いざというときの避難に役立てましょう。



### ●大雨などに関する情報と住民がとるべき行動

| 気象状況                                                       | 気象庁等の情報                    |             |        | 佐倉市からの情報 | 住民がとるべき行動                                                                    | 警戒レベル |
|------------------------------------------------------------|----------------------------|-------------|--------|----------|------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 数十年に一度の大雨<br><br>大雨の数時間～2時間程度前<br>大雨の半日～数時間前<br>大雨の数日～約1日前 | 大雨特別警報                     | 災害切迫        | 氾濫発生情報 | 緊急安全確保   | 命の危険 直ちに安全確保!<br>●すでに安全な避難ができず、命の危険な状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。               | 5     |
|                                                            | ~~~~~〈警戒レベル4までに必ず避難!〉~~~~~ |             |        |          |                                                                              |       |
|                                                            | 土砂災害警戒情報                   | 危険          | 氾濫危険情報 | 避難指示     | 危険な場所から全員避難<br>●台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。                      | 4     |
|                                                            | 大雨警報<br>洪水警報               | 警戒          | 氾濫警戒情報 | 高齢者等避難   | 危険な場所から高齢者等は避難<br>●高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。         | 3     |
|                                                            | 大雨警報に切り替える可能性が高い<br>注意報    | 注意          | 氾濫注意情報 |          | ハザードマップ等で自らの避難行動を確認する<br>●ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。 | 2     |
|                                                            | 大雨注意報<br>洪水注意報             | 危険度分布(キキクル) |        |          |                                                                              |       |
|                                                            | 早期注意情報(警報級の可能性)            |             |        |          | 災害への心構えを高める                                                                  | 1     |

※夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、高齢者等避難(警戒レベル3)に相当します。

### ●雨の強さと降り方

| 1時間雨量（ミリ） | 10以上～20未満        | 20以上～30未満          | 30以上～50未満                                    | 50以上～80未満                 | 80以上                   |
|-----------|------------------|--------------------|----------------------------------------------|---------------------------|------------------------|
| 予報用語      | やや強い雨            | 強い雨                | 激しい雨                                         | 非常に激しい雨                   | 猛烈な雨                   |
| 人の受けるイメージ | ザーザーと降る          | どしゃ降り              | バケツをひっくり返したように降る                             | 滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）        | 息苦しくなるような威圧感がある。恐怖を感じる |
| 人への影響     | 地面からの跳ね返りで足元がぬれる | 傘をさしていてもぬれる        |                                              | 傘はまったく役に立たなくなる            |                        |
| 屋内（木造住宅）  | 雨の音で話し声がよく聞き取れない | 寝ている人の半数くらいが雨に気がつく |                                              |                           |                        |
| 屋外の様子     | 地面一面に水たまりができる    |                    | 道路が川のようになる                                   | 水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる |                        |
| 車に乗っていて   |                  | ワイパーを速くしても見づらい     | 高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる（ハイドロプレーニング現象） | 車の運転は危険                   |                        |



# 防災気象情報に注意②

## 河川の氾濫 河川近くでは十分に注意を

主要な河川が氾濫の恐れがある場合、洪水予報が発表されます。国管理河川は気象庁と国土交通省が、県管理河川は気象台と県がそれぞれ共同して予報を出します。

### ●洪水予報の種類と市町村・住民の対応

| 洪水予報の標題(種類)      | 発表基準                                                                        | 市町村などの対応                        | 住民がとるべき行動                                     |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------------------|
| 〇〇川氾濫発生情報(洪水警報)  | 氾濫の発生(氾濫水の予報)                                                               | 氾濫水への警戒を求める【警戒レベル5相当】           | 災害がすでに発生している状況。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保する       |
| 〇〇川氾濫危険情報(洪水警報)  | ・急激な水位上昇によりまもなく氾濫危険水位(レベル4水位)を超え、さらに水位の上昇が見込まれる場合<br>・氾濫危険水位(レベル4水位)に到達した場合 | 避難等の氾濫発生に対する警戒を求める【警戒レベル4相当】    | 危険な場所から避難する。避難指示が発令されていなくても自ら判断し避難する          |
| 〇〇川氾濫警戒情報(洪水警報)  | ・一定時間後に氾濫危険水位(レベル4水位)に到達が見込まれる場合<br>・避難判断水位(レベル3水位)に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合    | 避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める【警戒レベル3相当】 | 高齢者等は危険な場所から避難する。高齢者等以外の人も避難の準備をしたり、自ら判断し避難する |
| 〇〇川氾濫注意情報(洪水注意報) | 氾濫注意水位(レベル2水位)に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合                                         | 河川の氾濫に対して注意を求める【警戒レベル2相当】       | ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認する        |

※洪水については特別警報の対象とならないので、指定河川洪水予報や水位情報周知河川の水位に応じた防災対策をとりましょう。

風水害避難指示関係 高崎川(観測所: 鍋木橋)の警戒水位(氾濫注意水位)はYP**4.0m**とする。  
高崎川(観測所: 鍋木橋)周辺における避難情報の発表・発令を検討する水位(氾濫危険水位)は、YP**4.8m**とする。

## 土砂災害 前兆現象に敏感に

大雨によって土砂災害が発生する危険性が高まった場合、気象庁と県は共同で土砂災害警戒情報を発表するほか、さらに危険性の高まった場合、気象庁は大雨特別警報(土砂災害)を発表します。ただし同情報は、災害発生箇所や発生時間を詳しく特定するものではなく、あくまでも目安です。大雨などの際、たとえ同情報が発表されていなくても、近隣の斜面の状態に常に注意し、次のような前兆現象に気づいた時には直ちに安全な場所に避難してください。



山腹や渓流の土砂が一気に下流へ押し流されます。強大な威力とスピードで、あらゆるものをのみこんで進みます。

### 〈前兆現象〉

- 近くで山崩れなどが発生
- 立木の裂ける音や岩の流れる音がする
- 渓流の水が急ににごり、流木などがまざるなど

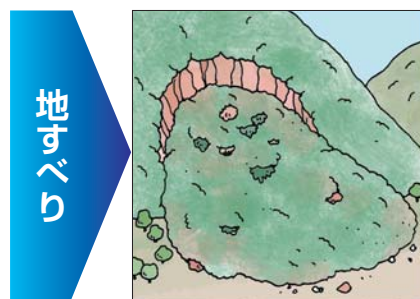


雨でやわらかくなった斜面が急激に崩れ落ちます。最も多い土砂災害で、逃げ遅れて犠牲になる人も多く発生します。

### 〈前兆現象〉

- 斜面に亀裂が走る
- 小石が斜面からばらばら落下する
- 斜面から異常な音、山鳴り、地鳴りがする
- 斜面にふくらみが見られる など

佐倉市の土砂災害では、「がけ崩れ」の危険性があります。



斜面の一部が地下水の影響などでゆっくり下方に移動する現象です。広範囲に被害が及びます。

### 〈前兆現象〉

- 地鳴り、家鳴りがする
- 根の切れる音がする
- 地面が振動する
- 木の枝先のすれ合う音がする(風がないとき)
- 亀裂や段差が発生、拡大する など

# 防災気象情報に注意③

## 台風

台風が接近して災害発生の恐れが高まった場合には、台風情報とあわせて大雨、洪水、暴風などの防災気象情報が発表されます。

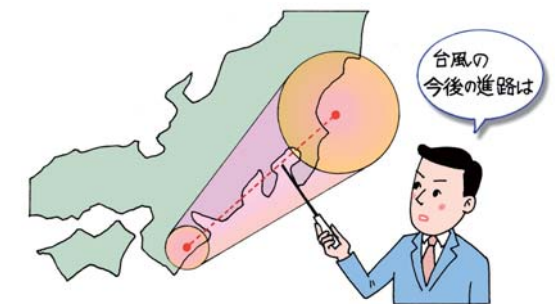
### ●台風の状況と気象情報

| 大雨の状況 | 気象庁の気象情報                                                                                                                           | 地元気象台の気象情報                                       |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 台風発生  | 台風や発達する熱帯低気圧に関する情報<br>台風情報<br>12時間先、24時間先の予報(3時間ごと)<br>120時間先までの24時間刻みの予報(6時間ごと)<br>実況と1時間後の推定値(1時間ごと)<br>24時間先までの3時間刻みの予報(3時間ごと)  | 台風に関する気象情報(以後、暴風などの状況を適宜発表)<br><br>強風、大雨、洪水注意報など |
| 台風接近  | 暴風域に入る確率の発表<br>120時間先までに暴風域に入る確率(120時間先までの3時間ごと及び24・48・72・96・120時間先までの確率)の分布図を6時間ごとに発表<br>※発達する熱帯低気圧や台風が複数存在するときは約70～110分後になることがある | 暴風、大雨、洪水警報など                                     |
| 台風上陸  | 台風に関する気象情報(全般台風情報)の発表(随時発表)<br>・位置情報: 24時間先までの3時間刻みの予報<br>・総合情報: 防災上の注意事項、上陸情報等<br>「台風〇号は、〇日〇時ごろ、〇〇市付近に上陸しました」                     | 土砂災害警戒情報(重大な土砂災害の恐れがある場合)                        |

台風等を要因とする特別警報は、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により暴風・高潮・波浪・暴風雪になると予想されるときに発表します。具体的には、「伊勢湾台風」級(中心気圧 930hPa 以下又は最大風速 50m/s 以上)の台風や同程度の温帯低気圧が来襲する場合(ただし、沖縄地方、奄美地方及び小笠原諸島については、中心気圧 910hPa 以下又は最大風速 60m/s 以上)を発表指標としています。

### ●風の強さと吹き方

| 平均風速(m/秒) | 10m以上<br>～15m未満                       | 15m以上<br>～20m未満                      | 20m以上<br>～25m未満                                                      | 25m以上<br>～30m未満                       | 30m以上<br>～35m未満                           | 35m以上<br>～40m未満               | 40m以上  |
|-----------|---------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------|--------|
| 予報用語      | やや強い風                                 | 強い風                                  | 非常に強い風                                                               |                                       | 猛烈な風                                      |                               |        |
| おおよその風速   | ～50km                                 | ～70km                                | ～90km                                                                | ～110km                                | ～125km                                    | ～140km                        | 140km～ |
| 速さの目安     | 一般道路の自動車                              |                                      | 高速道路の自動車                                                             |                                       | 特急列車                                      |                               |        |
| 人への影響     | 風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。                 | 風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。 | 何かにつかまっていけないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。                              |                                       | 屋外での行動は極めて危険。                             |                               |        |
| 屋外・樹木の様子  | 樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。                  | 電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。              | 細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。                       |                                       | 多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。 |                               |        |
| 走行中の車     | 道路の吹流しの角度が並行になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。 |                                      | 高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。                                             | 通常で速度で運転するのが困難になる。                    |                                           | 走行中のトラックが横転する。                |        |
| 建造物       | 樋(とい)が揺れ始める。                          | 屋根瓦や屋根葺材がはがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。     | 屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。 | 固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。養生の不十分な仮設足場が崩落する。 | 外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。            | 住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。 |        |



### ●台風の強さの階級分

| 階級    | 最大風速            |
|-------|-----------------|
| 強い    | 33m/秒以上～44m/秒未満 |
| 非常に強い | 44m/秒以上～54m/秒未満 |
| 猛烈な   | 54m/秒以上         |

### ●台風の大きさの階級分け

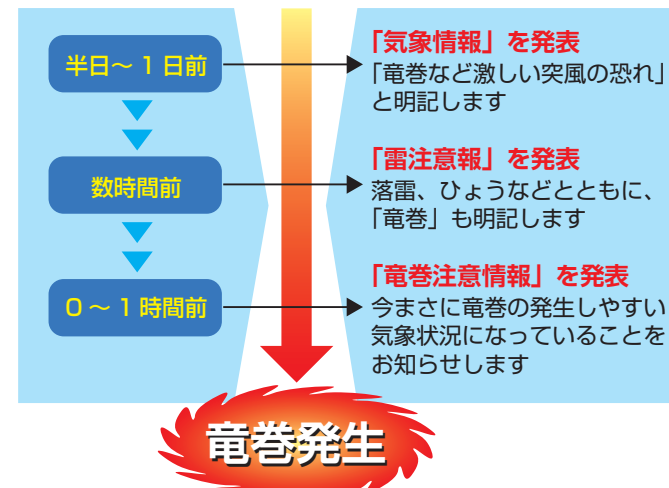
| 階級          | 風速15m/秒以上の半径    |
|-------------|-----------------|
| 大型(大きい)     | 500km以上～800km未満 |
| 超大型(非常に大きい) | 800km以上         |



## 竜巻 竜巻注意情報が出されたら

竜巻は、発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻きです。短時間に狭い範囲に集中して建物などに被害をもたらします。竜巻注意情報が発表されたら、頑丈な建物内に移動するなどして身の安全を確保しましょう。

### ●竜巻注意情報の発表タイミング



### ●竜巻が迫ってきたら

#### 屋内にいる場合

- ◆窓ガラスから離れる
- ◆雨戸、窓、カーテンを閉める
- ◆窓のない部屋に移動する
- ◆丈夫な机やテーブルの下に入って身を守る

#### 屋外にいる場合

- ◆物置や車庫、プレハブの中は危険
- ◆電柱や樹木のそばも危険
- ◆頑丈な建物の物陰などに入り、身を小さくする
- ◆建物がなければ、水路などくぼんだところに身を伏せて両腕で頭や首を守る

## 落雷

雷も発達した積乱雲に伴って発生します。被害は夏に集中する傾向があります。落雷や雷に伴うひょう、突風などの被害が予想される場合、雷注意報が発表されます。野外で活動していて雷が近づいてきた場合などは、大きな建物の中か、列車やバス、車の中に避難しましょう。

### ●近くに避難する場所がないときは

できるだけ姿勢を低くする

高い木からは2m以上離れる

## 雪害

日本の国土の約6割は、積雪・寒冷地帯です。そのため、大雪による交通機関のマヒや、屋根の雪下ろし作業中の転落などによる人的被害が毎年のように多数発生しています。降雪が予測される際は、不要・不急の外出はひかえてください。

### ●雪に関する気象情報

大雪  
特別警報

大雪  
警報

大雪  
注意報

融雪  
注意報

雪崩  
注意報

着雪、  
着氷注意報 など

## 平常時から家の周辺をチェック

### 屋根

瓦やトタンのはがれ、ずれなどをチェック。アンテナの固定も。

### 窓ガラス

窓枠のがたつき、ゆるみなどがあれば補強する。

### ベランダ

強い風で飛ばされそうなものはできるだけ置かない。風が吹いてきたら家の中に逃げ込む。

### 外壁・塀

ひび割れ、破損などを点検し、必要があれば補修する。

### 地下室・地下駐車場

浸水を防ぐ土のうや止水板を用意する。

### 雨どい

継ぎ目のはがれ、塗料のはがれなどを確認。落ち葉や土砂が詰まっていたら取り除く。

### 屋外の設置物

プロパンガスのボンベはしっかり固定する。強風で飛ばされたり、浸水で流されたりしそうなものはないか確認する。



風雨が強まる中での右の行為は危険です。絶対にやめましょう。

これは  
キケン!

- 屋根に上って補強する
- 自宅周辺や田畑の状況を見回りする
- 様子を見るために堤防や川辺に近づく

## 雨や風が強まって来たら

### 気象情報に注意する

テレビなどで発表される気象庁からの情報や、市区町村や消防などからの情報に注意しましょう。気象情報は電話(177)やインターネットでも確認できます。



銚子地方気象台  
ホームページ



<https://www.data.jma.go.jp/choshi/>

### むやみに外出しない

台風や豪雨の危険性があるときは、むやみに外出しないようにしてください。外出するときは気象情報を確認し、危険な場所に近づかないように心がけ、早めに帰宅しましょう。



### 自宅の備えを

被害が心配される場合には、窓ガラスの内側に×印にガムテープを貼るなどの対策を。子どもや高齢者などを早めに安全な場所に避難させることも検討しましょう。





# 災害時の避難行動

警戒レベル3以上は具体的な避難行動が必要です。レベル3は「高齢者等避難」で避難に時間のかかる高齢者などの要配慮者が避難を開始、レベル4は「避難指示」で災害の恐れがある地区内にいる全員が指定緊急避難場所などの安全な場所へ避難します。逃げ遅れることがないよう、レベル4までに避難を終えておくことが重要です。

## 警戒レベルと避難のタイミング

気象庁や市から出される情報

住民がとるべき行動

警戒レベル  
**5**

**緊急安全確保**（市が発令）

警戒レベル5相当情報※

- 洪水** 氾濫発生情報  
大雨特別警報（浸水害）
- 土砂災害** 大雨特別警報（土砂災害）

### 命の危険 直ちに安全確保する

- すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとります。



〜警戒レベル4までに必ず避難!〜

警戒レベル  
**4**

**避難指示**（市が発令）

警戒レベル4相当情報※

- 洪水** 氾濫危険情報
- 土砂災害** 土砂災害警戒情報

### 危険な場所から全員避難する

- 洪水・土砂災害など、予想される災害に対応した指定緊急避難場所へ速やかに立ち退き避難しましょう。
- 避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近隣の安全な場所への避難や、自宅内の少しでも安全な場所へ移動して身の安全を確保しましょう。



警戒レベル  
**3**

**高齢者等避難**（市が発令）

警戒レベル3相当情報※

- 洪水** 氾濫警戒情報／洪水警報
- 土砂災害** 大雨警報（土砂災害）

### 危険な場所から高齢者等は避難する

- 避難に時間がかかる要配慮者（高齢者、障がい者、乳幼児など）とその支援者は指定緊急避難場所への立ち退き避難しましょう。
- その他の人は避難の準備をしたり、自発的に避難しましょう。



警戒レベル  
**2**

**注意報**（気象庁が発表）

### 自らの避難行動を確認する

- 避難に備え、ハザードマップなどで避難行動を確認しておきましょう（避難場所や避難経路、避難のタイミングなど）。

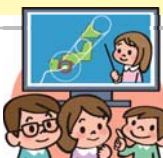


警戒レベル  
**1**

**早期注意情報**（気象庁が発表）

### 災害への心構えを高める

- 最新の防災気象情報に注意するなど、災害への心構えを高めましょう。



※警戒レベル相当情報とは

住民等が避難を判断する際に参考にできる情報であり、ここでは主な例を記載しています。警戒レベル相当情報が出されたとしても、必ずしも同じ時間、同じ区域に同じレベルの避難情報が発令されるわけではありません。例えば、土砂災害の警戒レベル4相当情報が発表された後に、洪水の警戒レベル3相当情報が発表されるなど、異なる災害について、異なるレベルの情報が発表される場合がありうることに注意が必要です。

## 命を守る避難行動を覚えておく

立ち退き避難



屋内安全確保



危険な状況の中での避難行動はできるだけ避け、安全の確保を第一に考えます。屋外での移動が危険だと判断した以下のような場合は、指定された避難所等への移動（立ち退き避難）だけでなく、自宅や近隣の頑丈な建物の2階以上へ緊急的に垂直避難（屋内安全確保）し、救助を待つことも検討してください。

- 夜間や急激な降雨で避難路上の危険箇所がわかりにくい
- ひざ上まで浸水している（50センチ以上）
- 浸水は20センチ程度だが、水の流れる速度が速い

## 安全に避難するポイント

洪水や土砂災害から安全に避難するために、以下のポイントを理解しましょう。



### 服装・持ち物

- 動きやすい服装で、必要最小限の荷物で避難する。
- 裸足や、水が入って動きにくくなる長靴は厳禁。
- いざというときの居場所を知らせるため、ホイッスルなどを持って逃げる。



### 地域で助け合う

- 地域で声をかけ合って早めに避難する。
- 高齢者や体の不自由な人を手助けする。
- 避難に車や自転車は使わない。体の不自由な人を車で避難させる場合は浸水前に避難を終える。

### 避難中は

- 河川や水路などに近づかない。側溝やマンホールなど水中の障害物に注意する。
- 2人以上で避難する。流されないようロープで互いを結ぶ。
- 歩行可能な水深の目安は約50センチ。水の流れる速い場合は20センチでも危険。危ないと判断したら無理をせず、高い場所で救助を待つ。



### 土砂災害では

- 土砂災害警戒区域や土砂災害危険箇所にいる場合は、一刻も早く区域外に出る。
- 土石流は土砂の流れる方向に対して直角に、できるだけ高い場所に避難する。
- 避難指示等の避難情報、大雨警報などが解除されるまでは自宅に戻らない。



## 日頃の備えのポイント

洪水や土砂災害の被害を最小限に食い止めるためには事前の備えが大切です。

### ハザードマップで地域の危険を確認

市が作成したハザードマップで、河川が氾濫した場合の浸水深の程度など、自宅や学校・職場等がある場所に、どのような危険があるのか確認しましょう。



### 災害ごとに避難場所・避難経路を確認

洪水・土砂災害などの災害ごとに指定されている避難場所の位置を確認し、そこまでの経路や移動手段をあらかじめ決めておきましょう。



### 非常持出品を準備



避難時にすぐ持ち出せるように、非常持出品をリュックサックなどにまとめて玄関の近くに置いておきましょう。持病の薬などの必需品も忘れないようにしましょう。（22ページ参照）

### 家の周囲の点検・清掃

排水溝や雨水まがごみなどで詰まると、大雨のときに浸水などの原因になります。日頃から家の周囲の点検・清掃を心がけましょう。





感染症対策には「3つの密（密閉・密集・密接）を避けることが重要です。災害時の避難などの対応に当たっては、次の事項に十分留意してください。

## 感染リスクを考慮した避難のポイント

- 災害の危険がない安全な場所にいる人まで避難所等に行く必要はない



- 親戚や知り合いなど頼れる人がいれば避難所以外への避難も考える



- マスク・アルコール消毒液・体温計などを持参する



- 避難所等が民間施設などの活用で変更・増設されていないか市のホームページで確認する



## 避難所の開設・混雑情報をスマートフォンなどで確認

避難所の開設・混雑情報配信サービス「VACAN（バカン）」により、位置や開設・混雑状況をスマートフォンなどで、リアルタイムに確認することができます。

専用ホームページ

▶ <https://vacan.com/area/sakura-city-evacuation/evacuation-center/11>

※通常時は「利用停止中」と表示されています。避難所開設時には、混雑状況を「空いています」「やや混雑」「混雑」「満」の4段階で表示されます。



## 避難所で気をつけること

### 「3密」を避ける

密閉・密集・密接の「3密」が生じる場所では、感染拡大リスクが高まります。避難所内では、家族同士の間隔が2m以上離れるようにスペースを確保します。また、避難所内にパーティションや段ボールなどで間仕切りを設置しましょう。



### 衛生環境を確保する

トイレや洗面、玄関、配給スペースなどを家庭用洗剤や消毒液等で清掃しましょう。



### 一人ひとりが体調管理を

避難後も一人ひとりが毎朝、体温を測るなど体調管理を怠らないことが大切です。発熱や咳などの症状や、体調に異変を感じた場合は、すぐ避難所スタッフに知らせましょう。



### マスクの着用

避難所などの人の多い場所にいるときは、マスクを着用しましょう。咳エチケットなどの基本的な感染対策を徹底しましょう。



### こまめに手を清潔に

避難所の出入りの際には感染リスクが高まります。居住スペースに戻るときには、手指用の石鹸や消毒液で必ず手洗いをしましょう。手洗いやアルコール消毒後は、よく乾燥させましょう。

#### アルコール消毒液の置き場所(例)

- 受付、●各部屋またはブロックの出入り口、●階段の上り口、●トイレの出入り口、●コミュニケーションスペース、●ゴミ箱周辺 など

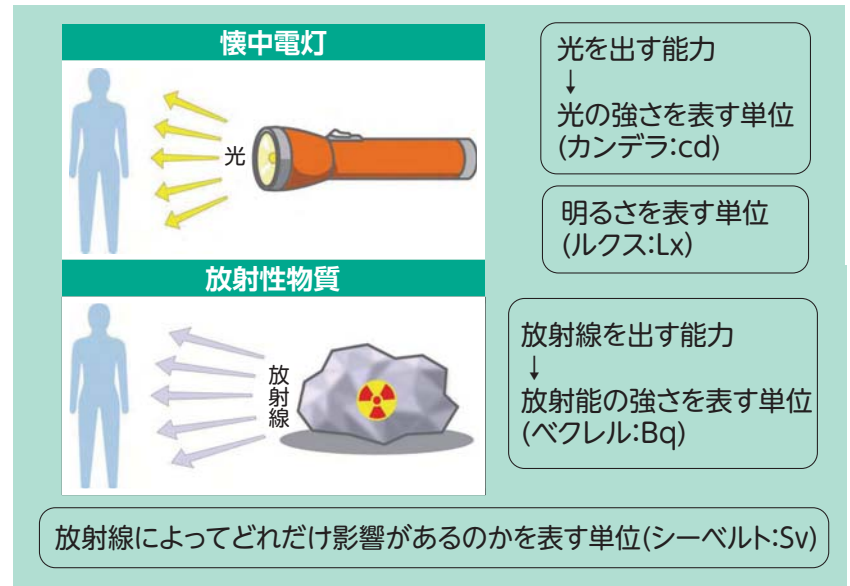
## 放射能、放射線、放射性物質とは

放射線を出す能力を「放射能」といい、この能力をもった物質のことを「放射性物質」といいます。懐中電灯に例えてみると、光が放射線、懐中電灯が放射性物質、光を出す能力が放射能にあたります。

### 放射能・放射線の単位

|      |                                  |
|------|----------------------------------|
| 放射能  | ベクレル (Bq)<br>放射能の強さを表す           |
| 放射線量 | シーベルト (Sv)<br>放射線が人体に与える影響の程度を表す |

1Sv = 1,000mSv (ミリシーベルト)  
= 100万  $\mu$  Sv (マイクロシーベルト)



出典：日本原子力文化財団「原子力・エネルギー図面集2016」

## 放射性物質事故が発生したら

### (1) 正しい情報を収集しましょう

放射性物質事故が発生した場合、千葉県が緊急時におけるモニタリング等活動を行い、その結果を直接または佐倉市を通じて、住民の皆様にお知らせいたします。このため、<sup>うわさ</sup>噂等に惑わされず、県や市からの情報収集に努めてください。

《佐倉市からの主な情報提供手段》

・佐倉市防災行政無線 ・佐倉市メール配信サービス ・佐倉市ホームページ ・「佐倉市防災情報」ツイッター ・データ放送 など

### (2) 指示等を確認して行動しましょう

事故の状況、対応状況、緊急時におけるモニタリング等活動結果、防護措置の実施について、千葉県や佐倉市からお知らせいたします。

これらの状況を確認し、落ち着いて行動しましょう。

防護措置の内容としては、次のようなものがあります。

○屋内避難（換気装置の停止を含む）

○避難（避難先は市が指示しますので、避難の指示が出たら、指示に従って行動をとってください）

※佐倉市地域防災計画より引用

## 放射線による健康への影響

放射線が人体へ及ぼす影響の一つは、被ばくをした人に現れる身体的影響です。身体的影響は、急性障害（紅斑、脱毛）、胎児への障害（形態異常、精神遅滞）および晩発性障害（がん、白血病）などに分類されます。

放射線が人体に与える影響は、放射線の種類や量によって異なり、多量の放射線を受けると人体に症状が出ることが分かっています。

下表（国立がん研究センターが発表した調査結果）は、生活習慣によるリスクと放射線被ばくによる発がんリスクの数値です。例えば、喫煙なら、非喫煙者など基準となるグループと比べ、何倍がんになるリスクが高くなるか（相対リスク）を示しております。

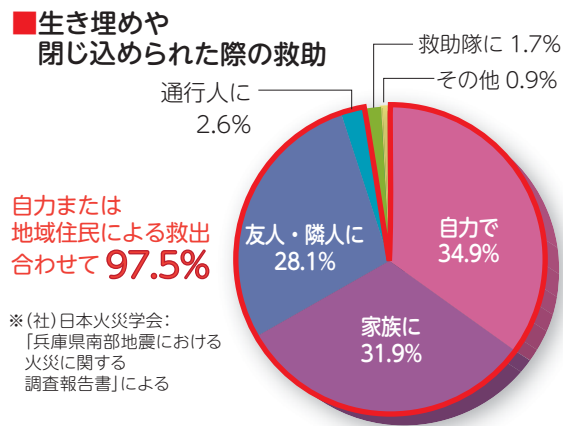
| 要因                          | がんになるリスク    |
|-----------------------------|-------------|
| 1000~2000 ミリシーベルトの放射線を受けた場合 | 1.8 倍       |
| 喫煙・飲酒（毎日3合以上）               | 1.6 倍       |
| 痩せ過ぎ                        | 1.29 倍      |
| 肥満                          | 1.22 倍      |
| 200~500 ミリシーベルトの放射線を受けた場合   | 1.19 倍      |
| 運動不足                        | 1.15~1.19 倍 |
| 塩分の摂り過ぎ                     | 1.11~1.15 倍 |
| 100~200 ミリシーベルトの放射線を受けた場合   | 1.08 倍      |
| 野菜不足                        | 1.06 倍      |

放射線は、広島・長崎の原爆による瞬間的な被ばくを分析したデータ（図形ががんのみであり、長期にわたる被ばくの影響を観察したものではない）  
その他は、国立がん研究センターの分析したデータである  
※対象…40~69歳の日本人  
運動不足…身体活動の量が非常に少ない  
野菜不足…野菜摂取量が非常に少ない  
出典…国立がん研究センター調べ



# 佐倉市の自主防災組織支援

## 自主防災組織の必要性



平成7年の阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊などによる生き埋めや閉じ込められた人のうち、消防などの公的機関の救助（公助）によるものはわずか2%で、多くは、自力または家族や隣人などの地域住民によって救出されました。

被災地域では、発災直後から、いろいろな所で火災等が同時発生し、すべての災害現場に消防が駆けつけることは不可能な状態となります。

災害発生直後は、公的機関による被災者支援等の緊急対応（公助）には限界があります。また、被害を最小限に抑えるためには、発災後早い段階での救助が必要となります。

そのためには、出火の防止、初期消火、災害情報の収集伝達、避難誘導、被災者の救出・救護、応急手当、給食・給水の実施等、地域単位の自主的防災活動が求められます。これらの役割を担う組織が「自主防災組織」です。

## 1 自主防災組織とは

自主防災組織は、地域の住民同士が協力して自発的に結成するもので、地域防災活動の拠点になります。

市では、阪神・淡路大震災の教訓から「自分たちのまちは自分たちで守る」という考え方にに基づき、自主防災組織の結成に向け積極的に取り組んでいます。

この防災の輪をもっと広げるため、より多くの市民の皆さんにご理解とご協力をお願いします。



自主防災組織による訓練の様子

## 2 自主防災組織への支援

- ① 結成時に35万円分（税抜き）の資機材貸与
- ② 結成時から5年目まで、活動に対する助成金（上限あり、設立年度のみ4万円支給）
- ③ 結成から10年が経過した団体に対する、10万円を上限とした資機材の購入・修繕に対する助成（2分割可）
- ④ 自主防災組織が主催する防災訓練への職員の派遣（1団体・年1回）
- ⑤ 訓練で使用する、水消火器等の資機材貸与

【問い合わせ先】

危機管理課 ☎484-6131

# 自主防災活動に参加しよう

災害時には、地域の人々が自発的に防災活動を行うことが重要です。「自分たちのまちは自分たちで守る」という心がまえで、積極的に自主防災組織の活動に参加し、災害に強いまちをつくりましょう。

## 平常時は

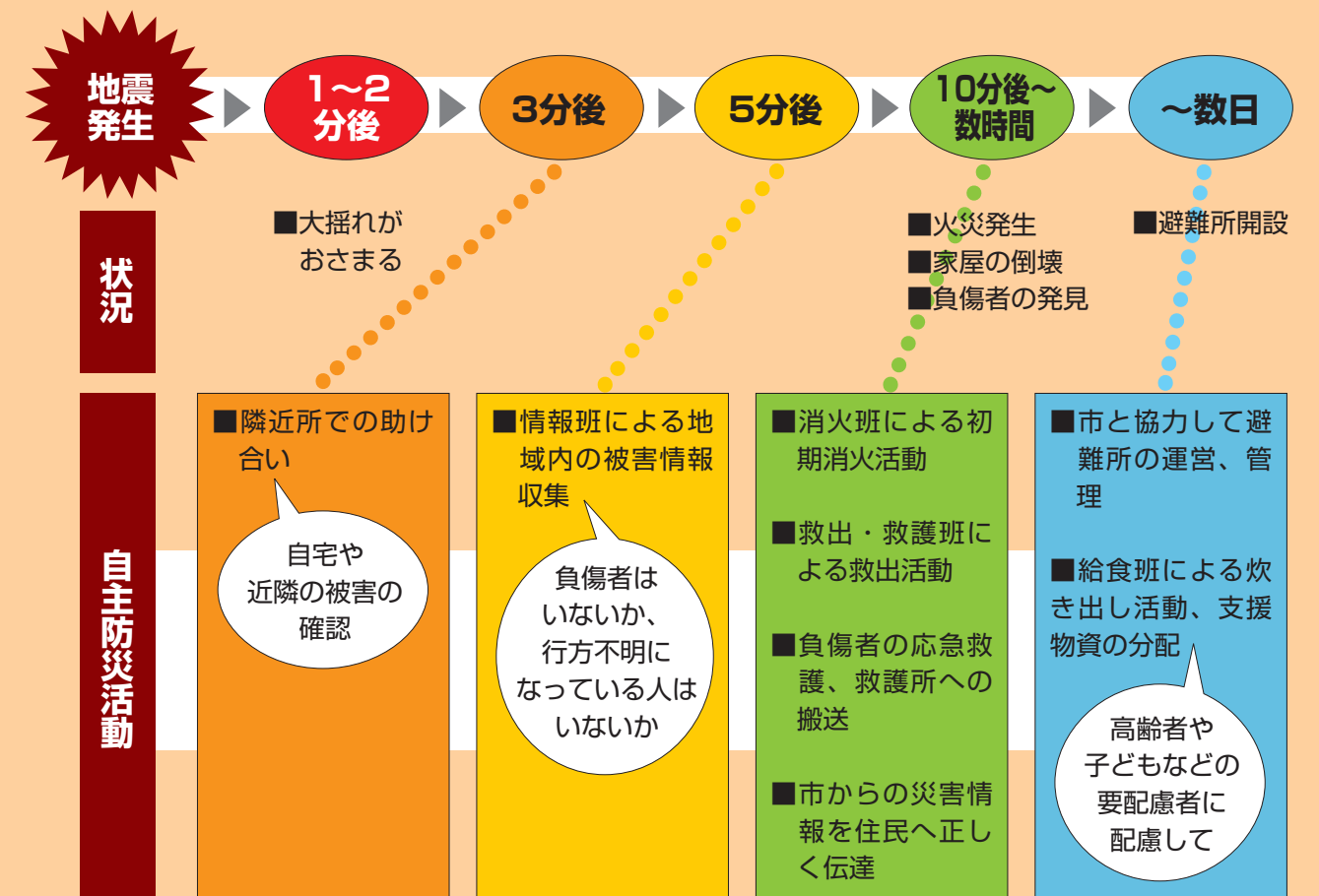
- 防災に関する資料などを回覧し広報活動を行います。
- 講話、講演などにより防災知識を高めます。
- 防災資機材の点検、備蓄をします。
- 防災訓練（消火・応急手当・炊き出しなど）を行います。
- 要配慮者の状況を把握し、支援体制を整えます。
- 地域の危険箇所や避難路の確認と周知を行います。



自主防災組織リーダー研修会

## ……災害時の活動（イメージ図）……

地震が発生した際、自主防災組織は速やかに応急活動を開始します。時間経過に伴う活動例は次の通りです。





家族が離ればなれになったときの連絡方法を決めておきましょう。

## ご家族の安否確認方法

※体験利用ができます。

- 毎月1日・15日
- 防災とボランティア週間（1月15日～1月21日）
- 防災週間（8月30日～9月5日）
- 正月三が日（1月1日～1月3日）

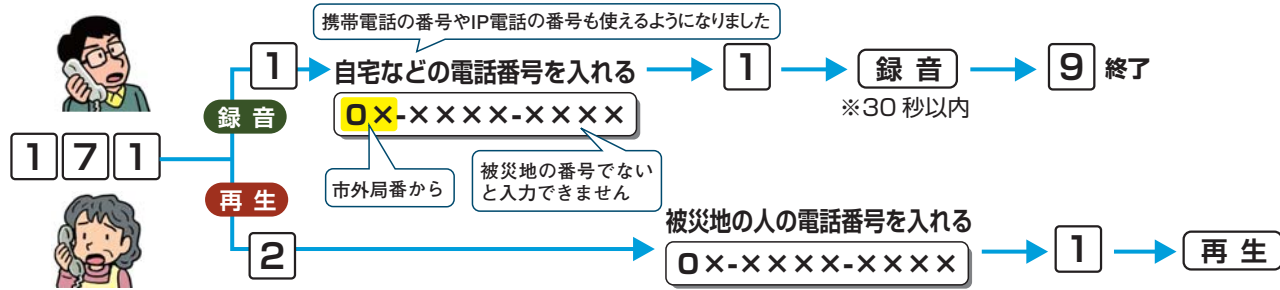
### ●音声による確認方法

災害用伝言ダイヤル

171

で声を残す

携帯電話や公衆電話からかけられます



### ●文字による確認方法

スマートフォン・携帯電話のサービス 災害用伝言板を利用



各社の災害用伝言板  
サイトアドレス

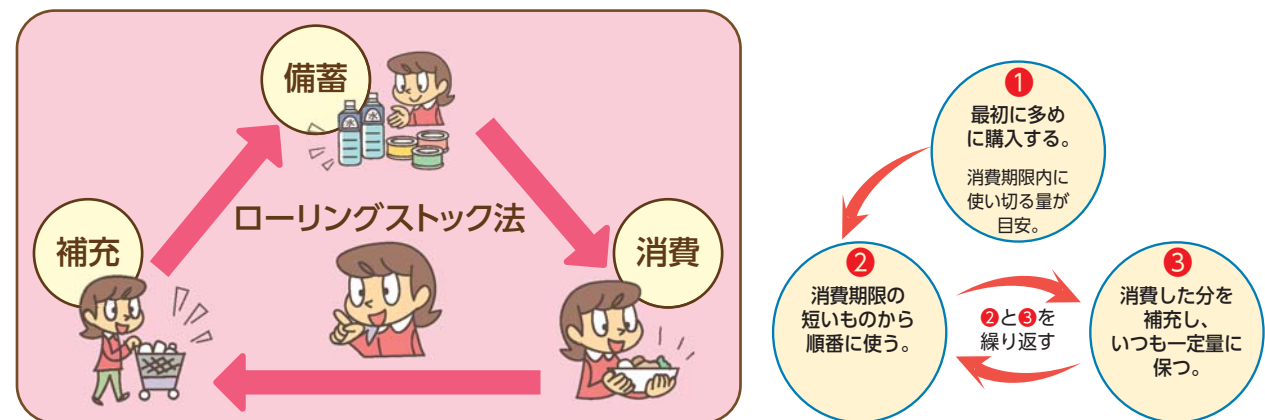
NTT東日本／西日本 (web171) ..... <https://www.web171.jp/>  
 NTTドコモ ..... <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>  
 KDDI (au) ..... <https://dengon.ezweb.ne.jp/>  
 ソフトバンク／ワイモバイル ..... <http://dengon.softbank.ne.jp/>  
 楽天モバイル ..... <https://public-safety.mobile.rakuten.co.jp/?lang=ja>



使いながら備蓄する

「ローリングストック法」で大量保存

災害用の保存食だけを大量に用意することが備蓄ではありません。缶詰やレトルト食品など普段利用している食品を最初に多めに購入しておいて、消費したらその分補充すれば、常に一定量の食品を自宅内に備蓄することができます。これが「ローリングストック（回転備蓄）法」です。消費期限切れを防ぎ、いざというときに役立つ一石二鳥の方法です。



## 非常持出品

| 品名                                   | メモ                           |
|--------------------------------------|------------------------------|
| 貴重品                                  |                              |
| <input type="checkbox"/> 現金          | 公衆電話で使える10円硬貨は多めに            |
| <input type="checkbox"/> 預貯金通帳(コピー)  |                              |
| <input type="checkbox"/> 健康保険証(コピー)  |                              |
| <input type="checkbox"/> 運転免許証(コピー)  |                              |
| <input type="checkbox"/> カード類(コピー)   |                              |
| <input type="checkbox"/> 印鑑          |                              |
| <input type="checkbox"/> 予備のキー       | 自宅や車など                       |
| 避難グッズ                                |                              |
| <input type="checkbox"/> 非常用持出袋      | リュックサックなど両手が使えるものを           |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯        | 一人にひとつ                       |
| <input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん |                              |
| 情報グッズ                                |                              |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話        | 充電器、予備バッテリーも含む               |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ       | 手動充電・携帯電話充電が可能なものを           |
| <input type="checkbox"/> 乾電池         | 多めに用意                        |
| <input type="checkbox"/> 筆記用具        | メモ帳、油性フェルトペンなど               |
| 飲料水・食料                               |                              |
| <input type="checkbox"/> 飲料水         | ペットボトル(500ミリリットル入り)を3本以上     |
| <input type="checkbox"/> 非常食         | そのまま食べられる乾パンや缶詰、栄養補助食品などを3日分 |

| 品名                                         | メモ                       |
|--------------------------------------------|--------------------------|
| 救急用品                                       |                          |
| <input type="checkbox"/> 救急用品セット           | 絆創膏・消毒液・胃腸薬・ガーゼ・包帯・三角巾など |
| <input type="checkbox"/> 持病薬               | 処方箋の控え、お薬手帳と一緒に用意        |
| 衛生用品                                       |                          |
| <input type="checkbox"/> マスク               | ほこり・感染症対策                |
| <input type="checkbox"/> アルコール消毒液          | 感染症対策                    |
| <input type="checkbox"/> 体温計               | 感染症対策                    |
| <input type="checkbox"/> 簡易トイレ             | 水道が使えないときに。避難所ではトイレ不足も   |
| <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー・トイレペーパー | 食器の汚れ取りにも                |
| <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ         | 水道が使えないときに               |
| 生活用品                                       |                          |
| <input type="checkbox"/> 手袋                |                          |
| <input type="checkbox"/> 大判ハンカチ            | マスクや止血など多用途に使える          |
| <input type="checkbox"/> タオル               |                          |
| <input type="checkbox"/> 缶切り               |                          |
| <input type="checkbox"/> ナイフ               |                          |
| <input type="checkbox"/> ライター              |                          |
| <input type="checkbox"/> ビニールシート           |                          |
| <input type="checkbox"/> ポリ袋               | バケツや雨具の代用など多用途に使える       |
| <input type="checkbox"/> 雨具                |                          |
| <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ           |                          |
| <input type="checkbox"/> メガネ、入れ歯などの日用品     |                          |

## 備蓄品

| 品名                                      | メモ                                          |
|-----------------------------------------|---------------------------------------------|
| 衣類                                      |                                             |
| <input type="checkbox"/> 下着・上着          |                                             |
| <input type="checkbox"/> 毛布             |                                             |
| <input type="checkbox"/> 手ぬぐい・タオル       |                                             |
| 食料品                                     |                                             |
| <input type="checkbox"/> お米やアルファ米       |                                             |
| <input type="checkbox"/> レトルト食品・缶詰・カップ麺 | 非常食3日分を含む1週間分以上                             |
| <input type="checkbox"/> 調味料            |                                             |
| 飲料水                                     |                                             |
| <input type="checkbox"/> 水              | 大人1人1日3リットル(飲料と煮炊き分)3日分～1週間分が目安             |
| <input type="checkbox"/> ポリ容器           | 給水用に。日頃から水をためておくとう便利                        |
| 工具類                                     |                                             |
| <input type="checkbox"/> スコップ           |                                             |
| <input type="checkbox"/> バール            |                                             |
| <input type="checkbox"/> ジャッキ           |                                             |
| <input type="checkbox"/> のこぎり           |                                             |
| <input type="checkbox"/> ペンチ            |                                             |
| <input type="checkbox"/> ロープ            |                                             |
| 救急医薬品・衛生用品                              |                                             |
| <input type="checkbox"/> マスク            | 感染症対策                                       |
| <input type="checkbox"/> アルコール消毒液       | 感染症対策                                       |
| <input type="checkbox"/> 体温計            | 感染症対策                                       |
| <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ      | 感染症対策                                       |
| <input type="checkbox"/> 救急用品セット        | 胃腸薬、かぜ薬、鎮痛剤、目薬、ばんそうこう、ガーゼ、包帯、三角巾、持病のある人は持病薬 |
| <input type="checkbox"/> ティッシュ          |                                             |
| <input type="checkbox"/> 生理用品           |                                             |
| <input type="checkbox"/> おむつ            |                                             |

| 品名                                     | メモ            |
|----------------------------------------|---------------|
| その他                                    |               |
| <input type="checkbox"/> 食器類(皿・コップ・はし) | プラスチック製が便利    |
| <input type="checkbox"/> ラップ           | 食器に敷けば食器が汚れない |
| <input type="checkbox"/> アルミホイル        |               |
| <input type="checkbox"/> キッチンペーパー      |               |
| <input type="checkbox"/> 缶切り           |               |
| <input type="checkbox"/> 鍋             |               |
| <input type="checkbox"/> 歯磨きセット        |               |
| <input type="checkbox"/> 石けん           |               |
| <input type="checkbox"/> ドライシャンプー      | 断水時にも使える      |
| <input type="checkbox"/> ろうそく          |               |
| <input type="checkbox"/> 新聞紙           | 多用途に使える       |
| <input type="checkbox"/> 段ボール          | 多用途に使える       |
| <input type="checkbox"/> 布製ガムテープ       | 多用途に使える       |
| <input type="checkbox"/> スリッパ          |               |
| <input type="checkbox"/> 長靴            |               |
| <input type="checkbox"/> ほうきとちりとり      | 停電時にも使える      |
| アウトドア用品                                |               |
| <input type="checkbox"/> テント・タープ※      |               |
| <input type="checkbox"/> 寝袋            |               |
| <input type="checkbox"/> ランタン          | 電池式もある        |
| <input type="checkbox"/> シート           |               |
| <input type="checkbox"/> 簡易トイレ         |               |
| 燃料                                     |               |
| <input type="checkbox"/> カセットコンロ       | 卓上タイプなど       |
| <input type="checkbox"/> 固形燃料          |               |
| <input type="checkbox"/> 予備のボンベ        | 多めに用意         |

※タープとは野外で使う日差し・雨よけ

## こんな用意もしておきましょう

### 乳幼児のいる家庭

粉ミルク、ほ乳びん、離乳食、スプーン、おむつ、清浄綿、おびいひも、バスタオルまたはベビー毛布、ガーゼなど

### 女性(妊婦)のいる家庭

脱脂綿、ガーゼ、さらし、T字帯、清浄綿および新生児用品、ティッシュ、ビニール風呂敷、母子健康手帳など

### 高齢者等のいる家庭

着替え、おむつ、ティッシュ、障害者手帳、補助具の予備、常備薬、予備のメガネ、緊急時の連絡先表など

### アレルギーをお持ちの方

アレルギー持ちの方が家族にいた場合は、アレルギーに対応した食品を備蓄しておく。

### ペットを飼っている家庭

ペット用の避難用品(ケージ、リードなど)や備蓄品(ペット用非常食など)の準備・ペットが迷子にならないための対策を講じておく。



# 佐倉市防災ハザードマップ（北部）

このマップは、国土交通省および千葉県が指定した「洪水浸水想定区域」と、千葉県が指定した「土砂災害警戒区域」に基づき作成しています。

想定される最大規模の降雨によって、利根川、高崎川および印旛沼流域の河川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域と深さなどを表示しています。（令和4年3月作成）

区域が見直される場合があるため、最新の区域指定状況は「ちば情報マップ」（<https://map.pref.chiba.lg.jp/pref-chiba/Portal>）で確認してください。

| 前提となる降雨量                                               |  |
|--------------------------------------------------------|--|
| ●利根川【平成 29 年 7 月 20 日指定】<br>72 時間総雨量 491mm             |  |
| ●高崎川および印旛沼流域の河川【令和 2 年 5 月 28 日指定】<br>24 時間総雨量 668.7mm |  |

**外水浸水深ランク**

- 5.0m以上 10.0m未満
- 3.0m以上 5.0m未満
- 0.5m以上 3.0m未満
- 0.5m未満

**内水浸水深ランク**

- 1.0m以上 3.0m未満
- 0.5m以上 1.0m未満
- 0.3m以上 0.5m未満
- 0.15m以上 0.3m未満

「内水浸水」とは、下水道施設の排水能力を上回るような雨が降った時や、川の水位が高く放流できないときに発生する浸水のことです。  
内水浸水シミュレーションと浸水実績を基に作成しています。  
※洪水（外水）浸水の前提となる降雨量とは異なります。

**早期の立退き避難が必要な区域**

- 家屋倒壊等氾濫想定区域
- 長期浸水区域（3日間以上浸水）

**家屋倒壊等氾濫想定区域・長期浸水区域について**

「家屋倒壊等氾濫想定区域」とは、洪水の際に河岸が削られて、家屋が倒壊する恐れのある区域です。区域外への立退き避難を検討してください。

「長期浸水区域」とは、3日以上長期浸水が想定される区域です。その場にとどまると、避難・支援が困難になることから、区域外への立退き避難を検討してください。

**土砂災害**

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

**凡例**

- 指定緊急避難場所・指定避難所
- 市役所・出張所など
- 公民館
- その他公共施設
- 警察署・交番・駐在所
- 消防署・出張所
- 救急医療機関
- 浄水場
- 土のうステーション
- 水位観測所
- 河川監視カメラ
- 市界
- 高速道路
- 国道
- 県道
- 鉄道（JR）
- 鉄道（私鉄）
- 河川・湖沼

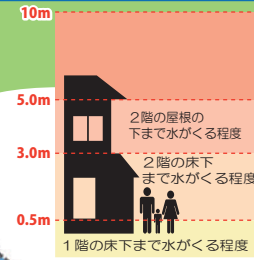
防災ハザードマップの作成に当たっては、佐倉市基本図（平成 28 年作成）を使用した。



▲「ちば情報マップ」  
二次元コード



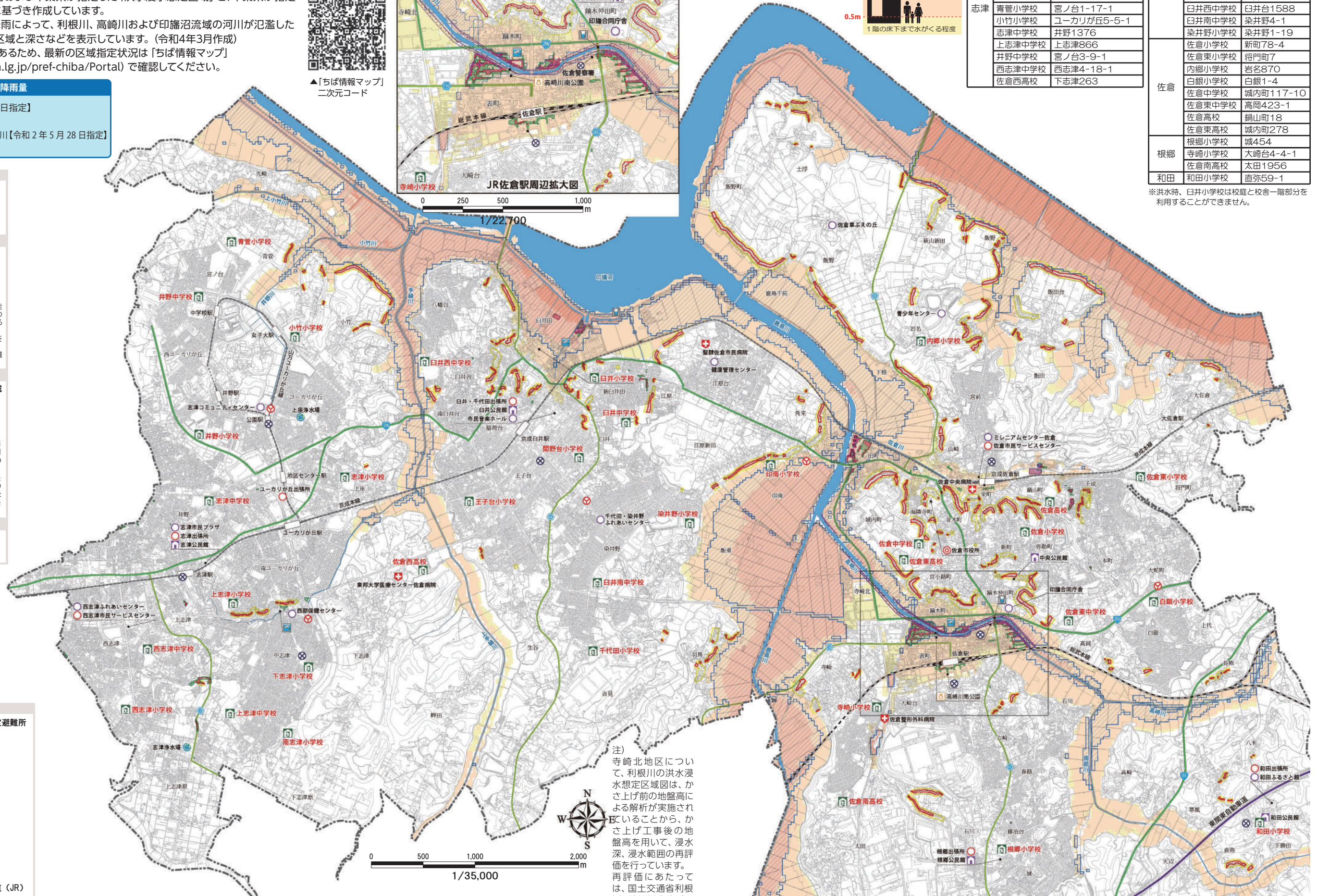
## 浸水想定の高さと目安



## 指定緊急避難場所・指定避難所

| 地区 | 名称     | 所在地          | 地区     | 名称     | 所在地       |
|----|--------|--------------|--------|--------|-----------|
| 志津 | 志津小学校  | 上座1156-2     | 臼井・千代田 | 臼井小学校* | 臼井田2395   |
|    | 上志津小学校 | 上志津1752      |        | 王子台小学校 | 王子台5-19   |
|    | 下志津小学校 | 中志津4-26-10   |        | 間野台小学校 | 王子台2-18   |
|    | 南志津小学校 | 下志津原164-2    |        | 印南小学校  | 印南223-1   |
|    | 西志津小学校 | 西志津7-2-1     |        | 千代田小学校 | 吉見553     |
|    | 井野小学校  | 西ユーカリが丘3-1-6 |        | 臼井中学校  | 臼井1530    |
|    | 青菅小学校  | 宮ノ台1-17-1    |        | 臼井西中学校 | 臼井台1588   |
|    | 小竹小学校  | ユーカリが丘5-5-1  |        | 臼井南中学校 | 染井野4-1    |
|    | 志津中学校  | 井野1376       |        | 染井野小学校 | 染井野1-19   |
|    | 上志津中学校 | 上志津866       | 佐倉     | 佐倉小学校  | 新町78-4    |
| 臼井 | 井野中学校  | 宮ノ台3-9-1     |        | 佐倉東小学校 | 将門町7      |
|    | 西志津中学校 | 西志津4-18-1    |        | 内郷小学校  | 岩名870     |
|    | 佐倉西高校  | 下志津263       |        | 白銀小学校  | 白銀1-4     |
|    |        |              |        | 佐倉中学校  | 城内町117-10 |
| 根郷 |        |              |        | 佐倉東中学校 | 高岡423-1   |
|    |        |              | 和      | 佐倉高校   | 鍋山町18     |
|    |        |              |        | 佐倉東高校  | 城内町278    |
|    |        |              |        | 根郷小学校  | 城454      |
|    |        |              | 和      | 寺崎小学校  | 大崎台4-4-1  |
|    |        |              |        | 佐倉南高校  | 太田1956    |
| 和  |        |              | 和      | 和田小学校  | 直弥59-1    |
|    |        |              |        |        |           |

※洪水時、臼井小学校は校庭と校舎一階部分を  
利用することができます。



注）寺崎北地区について、利根川の洪水浸水想定区域図は、かさ上げ前の地盤高による解析が実施されていることから、かさ上げ工事後の地盤高を用いて、浸水深、浸水範囲の再評価を行っています。再評価にあたっては、国土交通省利根川下流河川事務所の許可を得て実施しています。



このマップは、国土交通省および千葉県が指定した「洪水浸水想定区域」と、千葉県が指定した「土砂災害警戒区域」に基づき作成しています。

想定される最大規模の降雨によって、利根川、高崎川および印旛沼流域の河川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域と深さなどを表示しています。（令和4年3月作成）

区域が見直される場合があるため、最新の区域指定状況は「ちば情報マップ」  
(<https://map.pref.chiba.lg.jp/pref-chiba/Portal>) で確認してください。

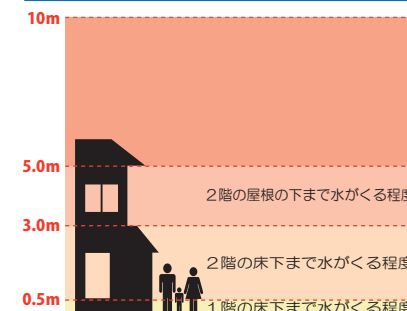
「ちば情報マップ」  
二次元コード▶



## 指定緊急避難場所・指定避難所

| 地区 | 名称    | 所在地      |
|----|-------|----------|
| 根郷 | 根郷小学校 | 城454     |
|    | 山王小学校 | 山王1-44   |
|    | 南部中学校 | 神門432-1  |
|    | 根郷中学校 | 山王2-37-1 |
| 根郷 | 佐倉南高校 | 太田1956   |
|    | 馬渡保育園 | 馬渡818-2  |
| 和田 | 和田小学校 | 直弥59-1   |
| 弥富 | 弥富小学校 | 岩富町145   |

## 浸水想定の深さと目安



| 凡 例 |                |
|-----|----------------|
|     | 指定緊急避難場所・指定避難所 |
|     | 市役所・出張所など      |
|     | 公民館            |
|     | その他公共施設        |
|     | 警察署・交番・駐在所     |
|     | 消防署・出張所        |
|     | 救急医療機関         |
|     | 浄水場            |
|     | 水位観測所          |
|     | 市界             |
|     | 高速道路           |
|     | 国道             |
|     | 県道             |
|     | 鉄道（JR）         |
|     | 鉄道（私鉄）         |
|     | 河川・湖沼          |

### 外水浸水深ランク

|  |                |
|--|----------------|
|  | 5.0m以上 10.0m未満 |
|  | 3.0m以上 5.0m未満  |
|  | 0.5m以上 3.0m未満  |
|  | 0.5m未満         |

### 内水浸水深ランク

|  |                |
|--|----------------|
|  | 0.3m以上 0.5m未満  |
|  | 0.15m以上 0.3m未満 |

「内水浸水」とは、下水道施設の排水能力を上回るような雨が降った時や、川の水位が高く放流できないときに発生する浸水のことです。  
内水浸水シミュレーションと浸水実績を基に作成しています。  
※洪水（外水）浸水の前提となる降雨量とは異なります。

### 早期の立退き避難が必要な区域

|  |                     |
|--|---------------------|
|  | 長期浸水区域<br>（3日間以上浸水） |
|--|---------------------|

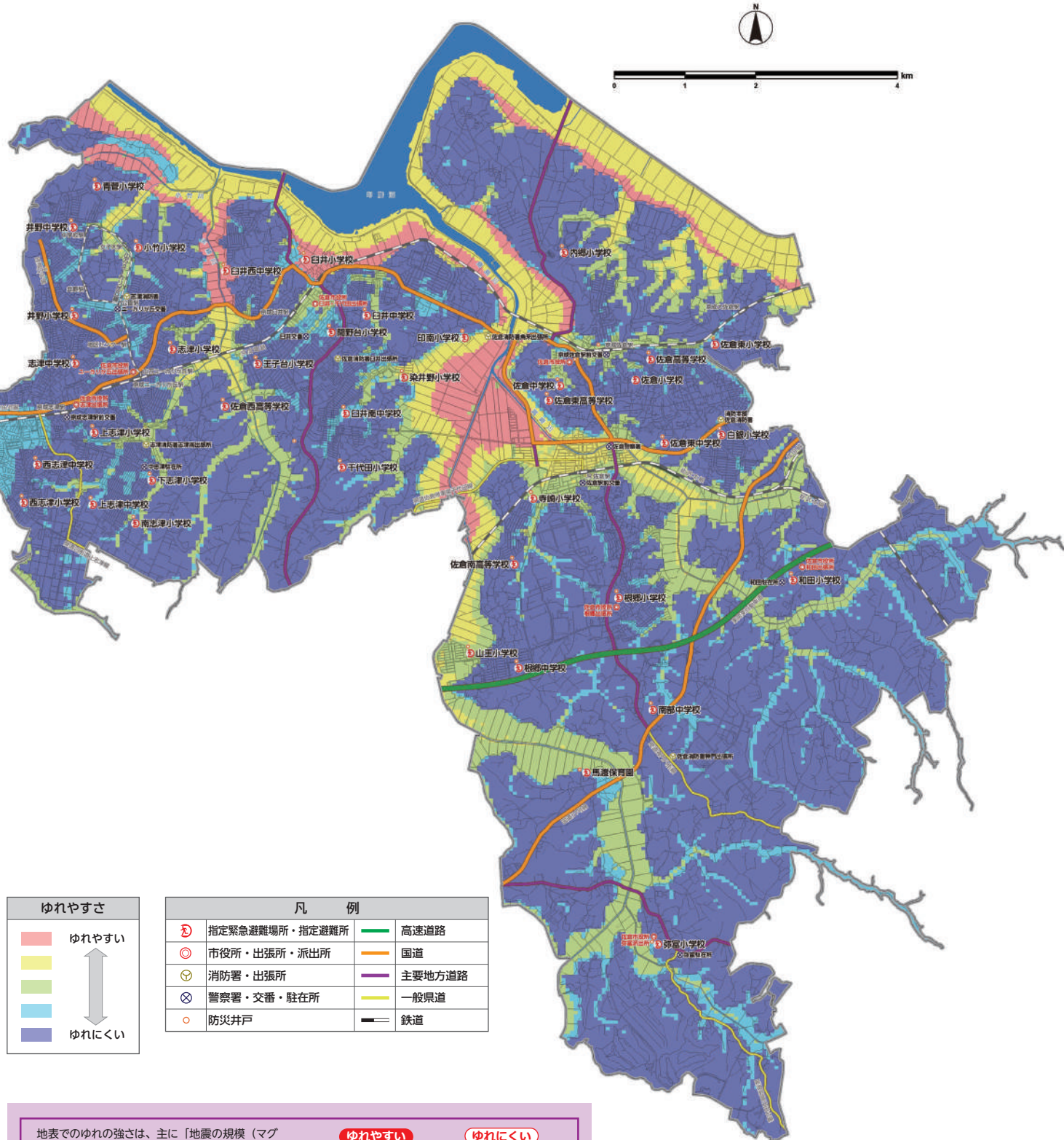
### 長期間浸水区域について

「長期間浸水区域」とは、3日以上長期浸水が想定される区域です。その場にとどまると、避難・支援が困難になることから、区域外への立退き避難を検討してください。

### 土砂災害

|  |            |
|--|------------|
|  | 土砂災害特別警戒区域 |
|  | 土砂災害警戒区域   |



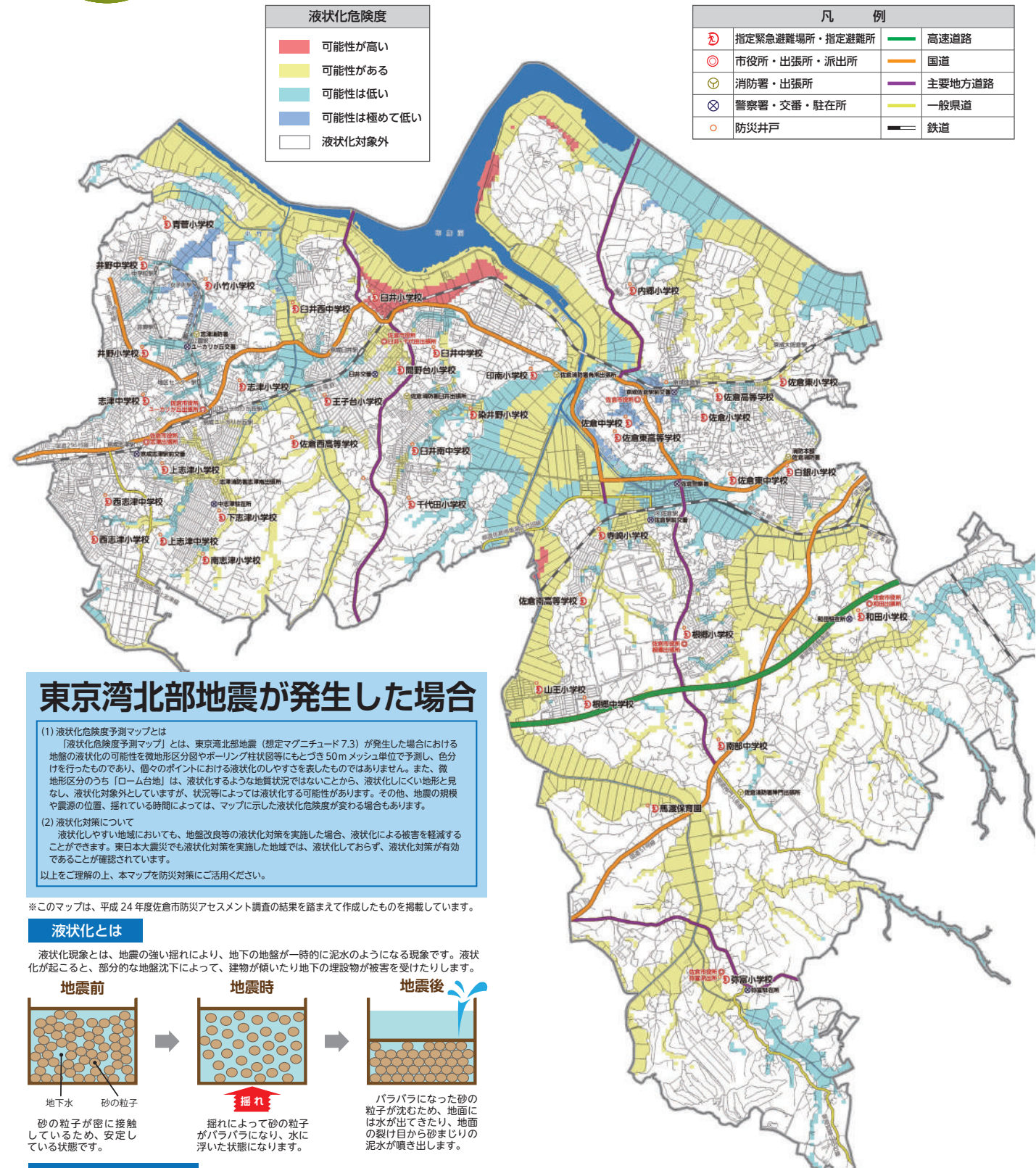
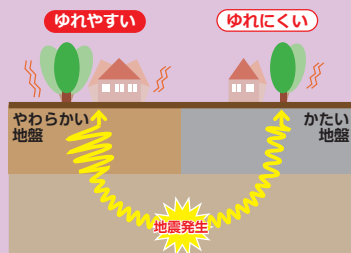


| ゆれやすさ |       | 凡 例            |        |
|-------|-------|----------------|--------|
| 赤     | ゆれやすい | 指定緊急避難場所・指定避難所 | 高速道路   |
| 黄     |       | 市役所・出張所・派出所    | 国道     |
| 青     |       | 消防署・出張所        | 主要地方道路 |
| 水色    |       | 警察署・交番・駐在所     | 一般県道   |
| 紺     | ゆれにくい | 防災井戸           | 鉄道     |

地表でのゆれの強さは、主に「地震の規模（マグニチュード）」、「震源からの距離」、「表層地盤のやわらかさ」によって異なります。一般的には、マグニチュードが大きいほど、また、震源からの距離が近いほど、ゆれの強さは大きくなります。

しかし、マグニチュードや震源からの距離が同じであっても、表層地盤の違いによって、ゆれの強さは大きく異なり、表層地盤がやわらかい場所では、かたい場所に比べて、ゆれは大きくなります。

「ゆれやすさマップ」とは、この表層地盤のやわらかさの程度を考慮して、ゆれの強さを表したものです。



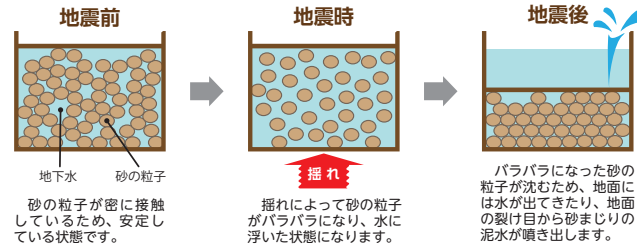
## 東京湾北部地震が発生した場合

- (1) 液状化危険度予測マップとは  
「液状化危険度予測マップ」とは、東京湾北部地震（想定マグニチュード7.3）が発生した場合における地盤の液状化の可能性を微地形区分やボーリング柱状図等にもとづき50mメッシュ単位で予測し、色分けを行ったものであり、個々のポイントにおける液状化のしやすさを表したものではありません。また、微地形区分のうち「ローム台地」は、液状化するような地質状況ではないことから、液状化しにくい地形と見なし、液状化対象外としています。状況によっては液状化する可能性があります。その他、地震の規模や震源の位置、揺れている時間によっては、マップに示した液状化危険度が変わる場合もあります。
- (2) 液状化対策について  
液状化しやすい地域においても、地盤改良等の液状化対策を実施した場合、液状化による被害を軽減することができます。東日本大震災でも液状化対策を実施した地域では、液状化しておらず、液状化対策が有効であることが確認されています。
- 以上をご理解の上、本マップを防災対策にご活用ください。

※このマップは、平成24年度佐倉市防災アセスメント調査の結果を踏まえて作成したものを掲載しています。

### 液状化とは

液状化現象とは、地震の強いゆれにより、地下の地盤が一時的に泥水のような現象です。液状化が起こると、部分的な地盤沈下によって、建物が傾いたり地下の埋設物が被害を受けたりします。



### 液状化で起こる被害

|                                           |                                                                     |                                                                |                                                                |
|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| <b>道路の陥没</b><br>盛土地や埋立地では、道路が陥没する場合があります。 | <b>建物の沈下・傾斜</b><br>地盤が液体状になるため、その地盤の上にある建物は支えを失って、沈下や傾斜が生じることがあります。 | <b>噴砂・噴泥</b><br>砂・泥と水が混ざり合った液体状になるため、ときには噴水状に地面から噴きあがることがあります。 | <b>地下構造物の浮き上がり</b><br>地下タンク・埋設管・マンホールなどの軽い地中の構造物が浮き上がることがあります。 |
|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|



佐倉市は、さまざまな広報手段により、防災に関する情報を発信しています。

## ● 防災行政無線「ぼうさいくら」

市内の学校や公園などに、防災行政無線スピーカーを設置しています。災害時の避難情報などの防災情報ははじめ、平常時には市からの行政情報（行方不明者、振り込め詐欺などの情報）を放送しています。

### 〈防災行政無線テレホンサービス（無料）〉

防災行政無線で放送した内容が聞き取れなかった場合など、24時間いつでも電話で確認できます。

☎0120(711)508

## ● 佐倉市メール配信サービス

防災行政無線の放送内容や、災害時の緊急情報をメールでお知らせするサービスです。詳しくは、裏表紙を参照ください。

### 【登録方法】

二次元コードを読み取る、または直接アドレスを入力して空メールを送信



✉ sakura@emp.ikkr.jp

## ● 「佐倉市防災情報」X（旧ツイッター）



防災行政無線や、佐倉市メール配信サービスなどで配信した、災害・緊急情報などをツイートします。  
アカウント名: @bousai\_sakura



## ● 佐倉市ホームページ

災害時の最新情報や避難所情報などをお知らせします。

<https://www.city.sakura.lg.jp/>

## ● 緊急速報メール（エリアメール）

緊急性の高い災害情報や避難情報を配信エリアに存在する携帯電話・スマートフォンに一齐配信するサービスです。

※登録操作は不要です。詳しくは、各携帯電話会社へお問い合わせください。

## ● スマートフォンアプリ

### 「Yahoo!防災速報」



アプリを活用して、災害が発生するおそれがある場合や災害発生時に、避難情報や避難所の開設情報などの防災情報を配信します。



### 【設定方法】

- ① プッシュ通知を「オン（許可）」にする。
- ② 「現在地連動通知の設定（位置情報）」を「オン（許可）」にする。
- ③ 「地域の設定」で「千葉県佐倉市」を設定する。
- ④ アプリ画面右上の「設定（歯車マーク）」を押し、「自治体からの緊急情報」を「オン」に設定する。

### 「防災情報全国避難所ガイド」



全国の避難所等の情報を収集し、現在地周辺の避難所を検索して道順を案内する災害時用ナビゲーションアプリです。防災行政無線の内容をプッシュ配信しており、スマートフォンで防災行政無線の放送内容を音声と文字にて受信・確認することができます。



### 【設定方法】

- ① アプリ画面右上の「設定」を押す。
- ② 「現在地連動通知」を「オン」になっていることを確認し、「地域防災情報」を押す。
- ③ 右上に表示されている「+」を押す。
- ④ エリア設定画面で、「千葉県」→「佐倉市」→「全地区」を選択し、「閉じる」を押す。
- ⑤ 「千葉県佐倉市全地区」が設定されます。

## ● 佐倉市ホームページ関係

### ◆ 佐倉市ホームページトップ

<https://www.city.sakura.lg.jp/>

佐倉市に関するさまざまな情報を掲載しています。

### ◆ 防災のページ

<https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/kikikanrika/112/index.html>

佐倉市の防災に関する情報を掲載しています。

### ◆ 佐倉市防災ハザードマップ

<https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/kikikanrika/112/hazardmap/5703.html>

国土交通省及び千葉県が指定した「洪水浸水想定区域」と、千葉県が指定した「土砂災害警戒区域」に基づき作成しています。

想定される最大規模の降雨によって、利根川、高崎川（印旛沼）が氾濫した場合に、浸水が想定される区域や深さなどを表示しています。

### 佐倉市防災ハザードマップ（Web版）

佐倉市防災ハザードマップを、パソコンやお手持ちのスマートフォンで確認できます。

### 【主な機能】

- ハザード情報の切替
- マップの拡大・縮小
- 現在地から避難所等への距離表示
- マップの印刷機能
- 英語表示



<https://www.city.sakura.lg.jp/section/bosaimap/>

## ● 佐倉市連絡関係

◆ 佐倉市電話番号（代表）…………… ☎043-484-1111

◆ 佐倉市電話番号（危機管理課）…………… ☎043-484-6131

◆ 佐倉市メールアドレス（危機管理課）…… bosai@city.sakura.lg.jp



# 佐倉市メール配信サービスについて

## 配信内容

このサービスでは、以下の情報を入手することができます。また、欲しい情報のみを選択して入手することもできます。

- 防災・避難情報
- 水道事故 ○防犯情報
- 光化学スモッグ情報
- 行方不明者の捜索・保護情報
- その他の情報
- 前記全ての情報

## 登録手順等

メールを受信するためには、携帯電話またはパソコンから登録していただく必要があります。右記を参照し、登録手続きをとってください。

## ご利用にあたって

- ・登録は無料です。ただし、通信料は自己負担となります。
- ・メールの受信制限をされている方は、sakuramail@ikkr.jp (全て小文字) からのメールを受信できるようにしてください。
- ・電波の届かない場所やメールの通信回線の混雑状況等により、メール配信が遅れたり届かないことがあります。
- ・メールの返信機能は有しておりません。
- ・このサービスは、佐倉市が事業を委託する株式会社スマートバリューにおいて運営しております。

## コールセンター窓口

- ・ご登録やご利用上のご不明点は、以下のコールセンター窓口へご連絡ください。
  - ・「佐倉市メール配信サービスについて」とお伝えください。
- 株式会社スマートバリュー  
TEL：03-6226-9535  
(土日祝日・年末年始を除く、午前9時～午後6時)

## 登録方法

### 【携帯電話からの登録】

**① 空メールの送信**  
次のいずれかの方法で仮登録のための空メールを送信してください。  
・携帯電話から直接アドレスを入力する。  
[sakura@emp.ikkr.jp](mailto:sakura@emp.ikkr.jp)  
・カメラからQRコードを読み取る。

**② 仮登録の完了**  
仮登録完了のメールが届きます。メール内のURLをクリックし、本登録画面へアクセスします。

**③ 利用規約への同意**  
利用規約が表示されます。内容を確認し「同意する」をクリックしてください。

**④ 配信カテゴリの選択**  
受信を希望する情報の種類(カテゴリ)を選択してください。

**⑤ 入力内容の確認**  
修正する場合は「修正」を、登録する場合は「登録」をクリックしてください。

**⑥ 登録の完了**  
登録の完了をお知らせするメールが届きます。

### 【パソコンからの登録】

**① 登録画面へのアクセス**  
登録画面内の「仮登録」ボタンをクリックし、メールアドレスを入力してください。  
▼登録用画面URL  
<http://www.ikkr.jp/sakura>

**② 仮登録の完了**  
仮登録完了のメールが届きます。メール内のURLをクリックし、本登録画面へアクセスします。

**③ 利用規約への同意**  
利用規約が表示されます。内容を確認し「同意する」をクリックしてください。

**④ 配信カテゴリの選択**  
受信を希望する情報の種類(カテゴリ)を選択してください。選択した後、「次へ」をクリックしてください。

**⑤ 入力内容の確認**  
修正する場合は「修正」を、登録する場合は「登録」をクリックしてください。

**⑥ 登録の完了**  
登録の完了をお知らせするメールが届きます。

## 変更・解除の方法

### 【携帯電話からの変更・解除】

**① 空メールの送信**  
次のいずれかの方法で変更・解除のための空メールを送信してください。  
・携帯電話から直接アドレスを入力する。  
[sakura@emp.ikkr.jp](mailto:sakura@emp.ikkr.jp)  
・カメラからQRコードを読み取る。

**② 設定変更画面へのアクセス**  
受信したメール内のURLをクリックし、設定変更画面へアクセスします。

**③ 変更・解除**  
登録内容の変更・解除に関する操作を行ってください。

### 【パソコンからの変更・解除】

**① 登録画面へのアクセス**  
登録画面内の「変更・解除」ボタンをクリックし、メールアドレスを入力してください。  
▼登録用画面URL  
<http://www.ikkr.jp/sakura>

**② 設定変更画面へのアクセス**  
受信したメール内のURLをクリックし、設定変更画面へアクセスします。

**③ 変更・解除**  
登録内容の変更・解除に関する操作を行ってください。